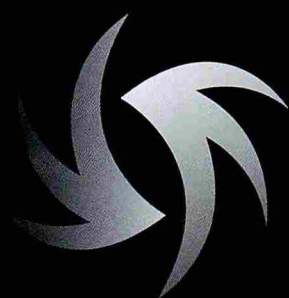


日本広報学会
第19回研究発表大会予稿集

《統一論題》

レピュテーション・マネジメントにおける広報課題



日本広報学会

Japan Society for Corporate Communication Studies

2013年

日本広報学会

第19回研究発表大会予稿集

《統一論題》

レピュテーション・マネジメント
における広報課題

[会場]

東洋大学白山キャンパス

2013年10月5日(土)~6日(日)

日本広報学会

Japan Society for Corporate Communication Studies

《統一論題》

レピュテーション・マネジメントにおける広報課題

【趣旨】

レピュテーションとは企業の評判や名声などを意味する概念です。評判は一般的には「他人が決めるもの」と思っている人が多いようです。しかし、会社の評判を考えるとこのように受動的にとらえていていいのでしょうか。

評判の善し悪しによって、売り上げが増えたり減ったりすることは、だれもが実感しているところでしょう。評判は単に売り上げに関係するだけではなく、社員の士気や取引先との関係、メディアの報道姿勢、株価などにも影響します。良い評判は明らかに企業にとって貴重な資産となります。したがって、企業は自社の評判を他人任せにするのではなく、自ら管理する、つまりマネジメントする必要があります。

レピュテーションをめぐる研究はこれまで欧米を中心に進められてきましたが、数年前より日本においても、マネジメントならびに広報・コミュニケーション上の重要な概念として位置づけるべき、との認識が高まっているようです。ところが、多くの経営者やコミュニケーション専門家にとって、レピュテーションはいまだとらえどころのない概念であり、これに対する対策やマネジメントが十分には行われていないのが実態と思われます。

そこで本大会では、レピュテーションとは何かについて、改めてじっくり考察してみたいと思います。レピュテーションをマネジメントするとはどういうことなのか、さらに、類似する概念であるブランドやイメージとの違いは何なのかなど、レピュテーションをめぐる様々な課題について議論します。

日本広報学会第19回研究発表大会予稿集

《統一論題》

レピュテーション・マネジメントにおける広報課題

大会プログラム

【第1日 2013年10月5日(土)】

会場:東洋大学白山キャンパス「125周年記念館(8号館)」7階 125記念ホール

- 10:00～
10:15 開会挨拶 竹内 弘之(日本広報学会副会長)
- 10:15～
10:45 日本広報学会賞発表・表彰式 清水 正道(日本広報学会理事長)
- 10:50～
12:00 特別講演 ----- 1
「日本代表競泳選手団のチームづくりとコミュニケーションについて」
平井 伯昌(東洋大学准教授/競泳日本代表ヘッドコーチ)
- 13:15～
15:15 基調講演 ----- 5
“From ‘managing’ to ‘fostering’ reputations: Stakeholder engagement,
identity and storytelling”
Joep Cornelissen
ユープ・コーネリセン
Professor, VU University Amsterdam
オランダ王国 アムステルダム自由大学教授
- 15:30～
18:00 統一論題に基づくパネルディスカッション ----- 11
パネリスト
小西 工己(トヨタ自動車株式会社 常務役員・広報部長)
溝之上 正充(日本航空株式会社 広報部長)
本田 光広(日本ヒューレット・パッカー株式会社
社長室・コーポレートコミュニケーション本部 本部長)
橋爪 清(ピーアールコンビナート株式会社代表取締役/
評判づくり研究会 事務局長)
井上 邦夫(東洋大学経営学部 教授)
ファシリテーター
石川 慶子(広報コンサルタント)
- 18:30～
20:00 懇親会 会場:東洋大学白山キャンパス2号館16階 スカイホール
開催校挨拶: 竹村 牧男(東洋大学学長)
学会挨拶: 荻田 伍(日本広報学会会長/アサヒグループ
ホールディングス株式会社 代表取締役会長)

【第2日 2013年10月6日(日)】

会場: 東洋大学白山キャンパス「125周年記念館(8号館)」7階 125記念ホール

10:00~
10:50

震災プロジェクト最終報告

「東日本大震災における企業のクライシス対応」

—事例研究による広報課題分析・最終報告— 主査: 駒橋 恵子 27

「東日本大震災からの地域振興に向けた行政広報、地域広報の多面的評価」

—災害「後」における協働広報の現状と重要性— 主査: 河井 孝仁 28

《第一会場》 東洋大学白山キャンパス1号館5階
(発表20分+質疑10分)

統一論題

11:00~
11:30

1. BCPとレピュテーション・マネジメント

—Time, Impact & Communication Management— 前田 泉 31

11:30~
12:00

2. ソーシャルメディア時代のレピュテーションに関する法的・倫理的課題 和田 仁 35

12:00~
12:30

3. 複合的なCC活動からの評判マネジメントの創発的・形成過程の分析

—地方中堅中小企業のコーポレート・ブランド構築事例から— 田柳 恵美子 39

13:30~
14:00

4. レピュテーション保護における広報と法務の役割

—ソーシャルメディアにおける危機発生時の対応を例として— 金井 高志 43

14:00~
14:30

5. レピュテーション・プロセスにおける本社広報部介入戦略のあり方:

J. CornelissenとM. Schultzの視点からの検証 菅原 正博・市川 貢 45

14:30~
15:00

6. インターネット選挙運動からレピュテーション構築のヒントを探る 石川 慶子・平尾 喜昭 49

15:00~
15:30

7. 組織とパブリックとの関係性評価と広報の効果・成果測定に関する考察 須田 比奈子 53

《第二会場》 東洋大学白山キャンパス1号館5階
(発表20分+質疑10分)

自由論題: ネット関連

11:00~
11:30

1. 企業ウェブサイトが消費者の情報提供意図に与える影響

—「自己開示」と「返報性」への注目— 松本 大吾 59

11:30~
12:00

2. 広報活動におけるオンラインメディアの利用について

—海外における研究動向— 寶 雪 63

12:00~
12:30

3. ソーシャルメディア時代の優れたアイデアについての考察

—現代のアイデアを探るクリエイティブ調査— 村尾 俊一 67

自由論題: 自治体・行政関連

13:30~
14:00

1. 自治体議会改革を促進する議会広報の先進事例研究 芳野 政明 73

14:00～ 14:30	2. 議会・会派・議員の役割と広報メディア選択 —流山市議会を事例として—	本田 正美 77
14:30～ 15:00	3. インド生体認証国民ID (UID)プロジェクトにおける政府広報戦略	築地 達郎 81
15:00～ 15:30	4. 戦後東京都の広報主管部署発展過程	国枝 智樹 85

《第三会場》 東洋大学白山キャンパス1号館5階
(発表20分+質疑10分)

自由論題: 理論研究

11:00～ 11:30	1. BtoB企業のCCによるステークホルダー・マネジメントの考察	山崎 方義 91
11:30～ 12:00	2. Joep CornelissenのCC組織論	伊吹 勇亮 95
12:00～ 12:30	3. 広報効果と広告効果の歴史的結節点としての社会的評価	柳井 猛晶 99

自由論題: 大学広報

13:30～ 14:00	1. 大学における広報活動の効果に関する研究 —職員アンケートから—	谷ノ内 識 107
14:00～ 14:30	2. 大学パンフレットの表紙分析 —首都圏100校のデータから見るパンフの役割—	三浦 倫正 109
14:30～ 15:00	3. 大学広報の現場から —偏差値からレピュテーションへ—	森 玲子 113
15:00～ 15:30	4. 地域貢献理念の確立から展開する大学の経営改革と戦略広報 —経営難に直面する大学の、経営革新の方法としての地域貢献理念—	川部 重臣 117

《第四会場》 東洋大学白山キャンパス1号館5階
(発表20分+質疑10分)

自由論題: 広報戦略他

11:00～ 11:30	1. 情報の品揃えが広報成果に与える影響: 観光協会のメディア・リレーションズ	川北 真紀子 123
11:30～ 12:00	2. つながりの形成における文化の貢献可能性 —アートの持つ力を ツイート数から読み取る試み—	馬渡 一浩・豊田 正史・喜連川 優 127
12:00～ 12:30	3. コーポレート・コミュニケーション時代のブランド戦略 —有識者ヒアリング、事例研究とアンケート調査を踏まえて—	佐桑 徹・鈴木 恵理 131
13:30～ 14:00	4. 接客研修を利用した社内コミュニケーションについて —サービス財ブランドの理解—	筒木 幸枝 135
14:00～ 14:30	5. ケーススタディー: ヤマトホールディングス —東日本大震災復興支援—	山村 公一 139
14:30～ 15:00	6. 文明の生態史観と日本賞教育コンテンツ国際コンクール —日本賞受賞作品にみる国際広報—	市川 昌 143
15:00～ 15:30	7. 広報・PRの実務者が習得すべき知識と技能に関する一考察	真部 一善 147

《第五会場》 東洋大学白山キャンパス1号館5階

自由論題:スポーツ広報
(発表20分+質疑10分)

- 11:00～
11:30 1. CSRに基づく企業スポーツの広報活動 ----- 鳥羽 賢二・横山 勝彦 153
- 11:30～
12:00 2. スポーツ広報と学校経営
—運動部活動の危機管理を視点に— ----- 黒澤 寛己・横山 勝彦 157

研究会・研究部会報告
(報告10分+質疑5分)

- 12:00～
12:15 1. 「地方大学の広報戦略研究会」報告 —少子化時代の大学が
地域の知の拠点として生き残る方策を探る— ----- 小野 豊和 163
- 12:15～
12:30 2. 「ソーシャルメディア広報研究会」報告
—メディアの登場による広報活動のバリエーションの広がり— ----- 加藤 恭子 164
- 13:30～
13:45 3. 「マーケティングPR海外論文研究会」報告 ----- 五十嵐 正毅 165
- 13:45～
14:00 4. 「パブリック・リレーションズの理論研究部会part2」報告 ----- 鈴木 幹久 166
- 14:00～
14:15 5. 「武道文化と広報」報告 ----- 黒澤 寛己 167
- 14:15～
14:30 6. 「中部圏企業の広報課題研究部会」報告 ----- 川北 眞紀子・犬飼 貴俊 168
- 14:30～
14:45 7. 「大学の広報研究」報告 ----- 野崎 哲平 169
- 14:45～
15:00 8. 「自治体広報におけるソーシャルメディア活用研究」報告
—ソーシャルメディア活用を評価の視点から検討する— ----- 河井 孝仁 170
- 15:00～
15:15 9. 「中小企業のコーポレート・コミュニケーションに関する研究」
—最終報告— ----- 石橋 陽 171
- 15:15～
15:30 10. 「企業の事業承継とコーポレート・コミュニケーションに関する研究」
—中間報告— ----- 石橋 陽 172

会場:東洋大学白山キャンパス「125周年記念館(8号館)」7階 125記念ホール

15:45～
16:15 大会総括 清水 正道(日本広報学会理事長)

16:15～
16:30 次期開催校挨拶・閉会挨拶